



令和3年6月15日
都市局都市政策課

令和3年版「首都圏白書」をとりまとめました (令和2年度首都圏整備に関する年次報告)

令和3年版の首都圏白書が本日6月15日に閣議決定されました。
本年は「首都圏が向き合う多様なリスクへの対応と活力ある社会の構築」をテーマに取り上げ、現状分析や各地で取り組まれている事例等を取り上げています。

首都圏白書は、首都圏整備法(昭和31年法律第83号)第30条の2の規定に基づき、首都圏整備計画の策定及び実施に関する状況について、毎年国会に報告しているものです。

令和3年版の首都圏白書の概要は、以下のとおりです。

【概要】

○第1章では、「首都圏が向き合う多様なリスクへの対応と活力ある社会の構築」をテーマとして、「新型コロナウイルスの感染拡大への対応」、「新型コロナウイルスの感染拡大を契機とした変化」、「ハード・ソフト一体となった防災・減災対策による安全・安心の確保」、といった内容で首都圏が抱えるリスク等について整理・分析し、対応する事例を報告することで、更なる取組の横展開を促していきます。

[白書で取り上げた主な事例]

【新型コロナウイルスの感染拡大への対応】

鉄道事業者による混雑情報の見える化(JR東日本)

【新型コロナウイルスの感染拡大を契機とした変化】

移住や関係人口創出等による地域活性化(茨城県)

【ハード・ソフト一体となった防災・減災対策による安全・安心の確保】

大規模水害に備えた高台まちづくり(東京都葛飾区)

○第2章では、首都圏整備計画の実施状況として、人口、産業機能等の動向、生活環境や社会資本の整備状況等を報告しています。

【添付資料】

資料1 令和3年版首都圏白書について

資料2 令和2年度首都圏整備に関する年次報告(要旨)

資料3 令和2年度首都圏整備に関する年次報告

【問い合わせ先】

国土交通省都市局都市政策課都市政策調査室

阿部・中島(内線 32282, 32264)

(代表) 03-5253-8111 (直通) 03-5253-8422 (FAX) 03-5253-1586